

第 23 回宮古市新型コロナウイルス感染症暮らし・経済対策本部会議概要

日 時 令和 2 年 10 月 15 日 (木)
午後 1 時 35 分から 2 時まで
会 場 市役所 4 階災害対策本部室

<出席者>

- (本部員) 市長、両副市長、教育長、総務部長、企画部長、市民生活部長、保健福祉部長、産業振興部長、都市整備部長、上下水道部長、危機管理監、議会事務局長、教育部長
(幹事他) 総務課長、財政課長、企画課長兼公共交通推進課長、秘書課長、総合窓口課長、環境生活課長、福祉課長、こども課長 (代理)、産業支援センター所長、観光課長、経営課長、危機管理課長、教委総務課長、学校教育課長、各総合事務所長 (田老所長は代理)
(事務局) 総務課長、総務課行政係長、総務課主査

1 開会

2 協議・決定内容等

(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う暮らし・経済対策について 【10/13 時点】

①実施状況について

- ・新生児特別定額給付金は、対象 119 世帯のうち、振込決定 113 件 (1,130 万円)。
- ・中小事業者向けの市独自支援策は、事業収益確保事業補助金が振込決定 411 件 (75,764 千円)。資金利子及び保証料補助が申請 52 件、うち振込決定 48 件 (27,154 千円)。※前回と変わらず
- ・特産品等活用学生支援事業 (ウミネコミヤコの潮風便) は、10 月下旬に 21 件分の特別便を発送予定。
- ・市内観光施設等利用促進事業「みやこ宿泊割第 2 弾」は、予約数 5,136 人 (15,408 千円)。
- ・大学生等修学継続支援事業は、申請及び振込決定 730 件 (36,500 千円)。

②新規事業等について

- ・家賃補助金について、今後の感染症拡大等による影響を想定して追加支援策を組み立てておくこと。
- ・GoTo トラベルにより首都圏からの観光客も増えていることから、感染症対策にしっかりと取り組んだうえで積極的に受け入れること。

(2) 相談窓口の状況

- ・4/2 に相談窓口を設置して以降の相談件数は、次のとおり (件数は、10/13 までを集計)。
 - ア 市民の暮らしに関する相談窓口 2,635 件 (前回と変わらず)
 - イ 事業者の経営・雇用に関する相談窓口 288 件 (前回比 1 件増)
 - ウ 市税徴収猶予相談 57 件 (前回と変わらず)
 - エ 水道料金等支払期限延長相談 13 件 (前回と変わらず)。なお、決定 11 件を 10 件に修正 (期限までに支払うこととなったため)。

(3) その他

- ・次回本部会議は、10 月 27 日 (火)、感染症対策本部会議終了後に行うこととして調整する (会場は、市役所 4 階災害対策本部室)。

3 閉会